

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所〔担当：澤村〕
TEL：0853-22-6772
FAX：0853-24-3342

令和8年度 病害虫発生予察情報 特殊報第1号（新病害虫発生情報）

令和8年6月26日
島根県病害虫防除所

本県において、サカキブチヒメヨコバイの発生が初めて確認されたので特殊報を発表します。

- 1 病害虫名 サカキブチヒメヨコバイ
- 2 学 名 *Stictotettix cleverae*
- 3 作物名 サカキ
- 4 発生確認の経緯

令和8年3月、島根県中山間地域研究センターのサカキ試験林において、サカキブチヒメヨコバイの吸汁痕と疑われる被害葉を確認した。同センター研究員が採集した成虫を実体顕微鏡下で観察したところ、外部形態および雄交尾器の形状から本県では未確認であるサカキブチヒメヨコバイと同定された。

5 国内における発生状況

本種は令和8年4月27日現在、16府県で確認されている。

6 被害の特徴

- (1) 成虫、幼虫ともに葉裏から吸汁加害し、葉表面の一部または全体に白点状の吸汁痕が残ることでサカキの見栄えが悪くなる（写真1）。
- (2) 硬化した葉を好み、新葉が柔らかい間は白点被害がほとんどみられないが、硬化する時期になると被害が発生する。被害は低い位置の葉から発生し、12月頃にかけて上方に向かって拡大する。

7 形態及び生態

- (1) 本種はカメムシ目に属し、成虫は体長約4mmで前翅側縁部に4つの橙色の斑紋を有する（写真2、3）。雄の前翅背面は密な赤褐色の斑点に覆われるが（写真2）、雌は斑点が疎らで淡いことから区別できる（写真3）。
- (2) 幼虫は褐色～黒褐色をしており、葉裏に単独で生息する（写真4）。
- (3) 本種はサカキにのみ寄生する。

8 防除対策

- (1) 薬剤の使用に当たっては、農薬ラベルに記載の使用方法・注意事項を遵守する。
- (2) 薬剤防除に当たっては、薬剤抵抗性の発達を防ぐため、系統の異なる薬剤のローテーション散布を行う。
- (3) 成虫は黄色に誘引されるため、黄色粘着トラップを用いて捕殺する。
- (4) 不要な枝葉を剪定し、風通しを良くする。

9 謝辞

本種を同定し情報を頂いた、島根県中山間研究センター森本涼介研究員に厚く御礼申し上げます。

10 その他

詳細な内容の問い合わせ先については確認元の島根県中山間研究センター森本涼介研究員まで

TEL：0854-76-3815、FAX：0854-76-3758

11 参考資料



写真1 サカキの白点被害葉



写真2 粘着トラップに飛来した雄成虫



写真3 サカキ葉裏の雌成虫



写真4 サカキ葉裏の幼虫